

患者さんに満足いただける病院作りへ 職員一丸となつての取り組み

■病院機能評価 Ver. 6 の再受審を機に「療養環境と患者サービス向上」の充実に努めております。

本年 9 月 29・30 日、10 月 1 日に実施されました病院機能評価 Ver. 6 再受審は、病院の質を見直す良い機会となりました。特に、「療養環境と患者サービス」はこの 5 年間様々な取り組みを行い、患者サービス向上に努めてまいりました。そのいくつかを紹介いたします。

■患者さんの視点に立った案内表示の工夫とフロアガイドの作成

患者さんはもちろん、来院された方がわかりやすい案内表示に心がけております。正面玄関および 10 号館入口に各階の案内と各所に案内表示を設けておりましたが、移動しながら目的の場所が確認できるように、コンパクトなフロアガイド(写真 1)を作成しました。

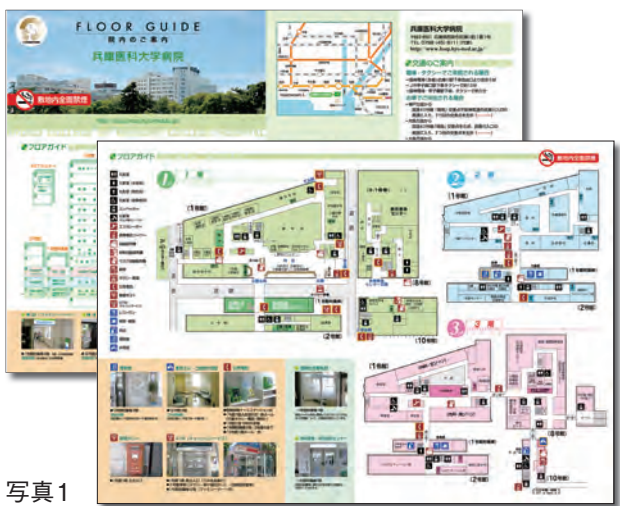


写真1



写真2

■接遇研修の実施により適切な対応の徹底

わかりやすい案内表示とともに重要なことは、対応時の適切な言葉使いや身だしなみに注意し、患者さんやご家族の方が話しやすい雰囲気や気配りが大切です。

医師・看護師(写真 2)、コメディカル、事務職員を対象として、接遇研修会を実施しています。

■プライバシー確保への配慮

患者さんのプライバシーを確保するという基本的な姿勢で取り組んできましたが、構造設備面でもどうしても十分な確保ができない場合、病状説明などは面談室を利用して行うなどの配慮を心がけています。また、病室や検査・畜尿などの患者名表示は、入院時に説明を行い、患者さんの同意を得た上で表示しています。

■外来待ち時間調査とその対策

外来待ち時間を短縮することは、患者さんの満足度を高める重要な要素であり、いろいろな対策を講じてまいりました。現在、外来予約票は発行して



写真3

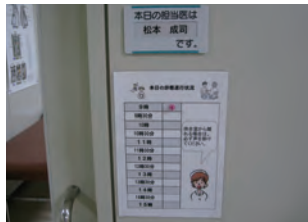


写真4

おりますが、診察の都合で待ち時間が発生している現状です。外来待ち時間調査を定期的に実施していますが、特に待ち時間が長くなっている科では、

医師の外来診察の予約枠の増設や、予め説明等に時間がかかることが分かっている場合など、予約人数を調整することなどに努めております。また、待ち時間に苦痛を少しでも緩和するため、待合室にテレビモニターの設置(写真 3)や現在の診察順番の表示(写真 4)などの工夫を行っております。

他方、患者さんには多少待ち時間が生じて、後日来院いただく手間を省くため、あるいは結果待ちの不安を取り除くためにその日のうちに検査と診察を受けていただくためであることなどをご理解いただいております。

■患者さん・ご家族のご意見の尊重

患者さん・ご家族のご意見や苦情は、外来 4 か所と各病棟デイルームに設置された、意見箱や退院時のアンケートにより把握しています。ご意見は 1 か月ごとに集計し、すべてのご意見を患者サービス向上委員会が検討の後、各部署に通知改善に努めております。

今年度半期の入院患者さんの満足度は総合評価 93% でした。(表 1) これか

表 1



らも患者さんの声をもとに、サービス向上に努めてまいります。

患者さんのいろいろな質問や提案に関する回答は、入院受付入口に掲示しています。より多くの方に見て頂けるように、各部署に掲示することも検討しています。

■医療相談の対応とセカンドオピニオン外来の開設(平成 18 年 7 月より)

患者さんやご家族の相談に応じるため、地域医療・総合相談センターの看護師 3 人と医療社会福祉部のソーシャルワーカー 7 人が対応しております。

プライバシーに配慮された相談室・面談室が 7 部屋あり、安心して相談していただける環境を設けております。(写真 5) また、薬剤相談や栄養相談にも応じております。



写真5



写真6

セカンドオピニオン外来では、当院以外の医療機関に入院または通院されている患者さんを対象に、当院の専門医が患者さんの主治医からの情報をもとに、診断内容や治療法等に関して助言を行います。完全予約制で、地域医療・総合相談センターにて受付をしております。実施診療科、曜日等のご確認もあわせてご相談ください。

■「敷地内全面禁煙」の取組みにご協力をお願い

当院では敷地内全面禁煙を実施しております。まずは職員の禁煙の徹底を行い、患者さんへの協力もお願いしております。(写真 6) 禁煙外来も開設し、病院を上げて禁煙に取り組んでおります。

脳神経外科

診療内容・専門分野

脳腫瘍、脳血管障害、脊椎・脊髄疾患、機能性疾患、小児疾患、頭部外傷など脳神経外科全般を診療しています。脳卒中、頭部外傷は、救急部を通じて緊急診療、手術に対応しています。

■手術による治療の対象となる疾患

- (1)脳腫瘍：良性および悪性脳腫瘍、頭蓋底腫瘍など
- (2)脳卒中：脳動脈瘤、脳梗塞に対するバイパス手術、脳出血
- (3)脊椎・脊髄疾患：脊椎脊髄腫瘍、変形性脊椎疾患、ヘルニア
- (4)機能性疾患：不随意運動、疼痛などに対する脳深部刺激療法DBS、三叉神経痛、顔面けいれんに対する微小血管減圧術
- (5)小児疾患：脳腫瘍、水頭症、二分脊椎など

(6)頭部外傷

■最近の当科における診療の特徴

- 1. 脳腫瘍の手術：毎年ほぼ100例以上の手術を行っています。脳腫瘍に対する手術の大部分は手術用顕微鏡を用いますが、ほぼ全例で手術用ナビゲーションシステムを併用し安全性を高めています。

- 2. 血管内治療：血管内治療とは、カテーテルを用いて脳動脈瘤に対しコイル塞栓、



脳腫瘍に対する顕微鏡手術

頸動脈狭窄に対しステント留置などを行う方法です。当科には脳神経血管内治療専門医が2人います。患者さんの状態に応じて積極的に行っており、最近急速に手術件数が増加しています。

- 3. 内視鏡単独手術：下垂体腫瘍（下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫、ラトケ嚢胞など）に対するHardy手術（経蝶形骨洞手術）は、現在ほとんどの患者さんで片側の鼻腔から内視鏡単独手術を行っており、安全性の



トルコ鞍部腫瘍（下垂体腫瘍）に対するHardy手術（経蝶形骨洞内視鏡手術）

向上、入院期間短縮をめざしています。

- 4. 悪性脳腫瘍に対する集学的治療：グリオーマ（神経膠腫）に対しては、手術用ナビゲーションシステムを用いて安全な範囲で可能な限り摘出した後に、化学療法、放射線治療を組み合わせた集学的治療を行っています。WT1ペプチドワクチン免疫療法も行っています。近年増加している脳原発悪性リンパ腫に対しては、メソトレキセート療法を中心とする化学療法、また小児脳腫瘍に対する化学療法も行っています。

- 5. 頭蓋底腫瘍：髄膜腫、聴神経鞘腫などの頭蓋底腫瘍に対しては、手術用ナビゲーションシステムおよび各脳神経に対するモニタリングを併用して安全な摘出をめざしています。

- 6. ホルモン補充療法：下垂体腫瘍（下垂体腫瘍、頭蓋咽頭腫、ラトケ嚢胞、胚細胞性腫瘍など）、下垂体炎などによる下垂体機能低下症および尿崩症に対しては、内分泌負荷試験による評価を行った上で、多くの患者さん下垂体ホルモン

を含む）、脊髄小脳変性症などとなっています。当科は兵庫県神経難病医療ネットワーク支援協議会の協力病院でもあり、当科教授はクロイツフェルト・ヤコブ病サーパーランス兵庫県担当専門医でもあります。遺伝性神経疾患に対しては、臨床遺伝部が遺伝力カウンセリングを行っています、遺伝子検査は病院内の倫理委員会です許可を受けている脊髄小脳変性症・片頭痛・筋疾患・Charcot-Marie-Tooth病（CMT病）・プリオン病などの疾患に実施しています。

疾患毎の対応として、

- 1（脳血管障害では病型に合わせた急性期治療、早期リハビリテーション、抗血小板療法や抗凝固療法による再発防止、生活習慣病の是正を指導している。tPAの適応患者さんには脳神経外科とともに迅速に対応している。

- 2（パーキンソン病及びパーキンソン症候

群を呈する疾患には、両者を鑑別し、年齢・病期・社会活動度を参考に、長期的予後を考慮した薬物治療（治療を含む）を行っています。

- 3（認知症疾患は神経心理検査や画像診断・脳誘発電位を用いて病態を把握し、鑑別診断し、治療可能な疾患については漢方薬を含めて積極的に薬物治療を試みている。平成22年10月から当科教授が兵庫県認知症疾患医療センター長を拝命している。

- 4（多発性硬化症・脊髄小脳変性症・重症筋無力症・筋萎縮性側索硬化症などの神経難病は診断の確定とともに、全国規模で行われている新規治療法の開発のための治験にも参加している。高齢者の重症筋無力症に対しても、呼吸器外科と連携して、胸腺摘出術を積極的

- 5（末梢神経疾患は、CMT病などの遺伝性神経疾患の診断やCIDPなどの神経免疫疾患の機能予後について相談に応じ

- 6（筋疾患については、必要に応じて筋生検を施行し、原因の検索と治療法の決定を行っている。

- 7（痙性斜頸・眼瞼痙攣・片側顔面痙攣に対してはボツリヌス毒素による治療を外来診療（予約制）で施行している。

- 8（その他、頭痛：てんかん・めまい・意識障害（失神）・しびれ・嚥下障害などの症状を呈する患者さんに対するプライマリケアには常時対応している。

- 9（Churg-Strauss症候群に対するIVIg治療、多発性硬化症に対するFTY720、脳卒中再発予防などの治療を現在進行中である。

なお、兵庫県篠山市にある「ささやま医

療センター」にも神経内科外来を設け（月曜午前、予約制）地域医療にも貢献しています。

診療の実績

疾患別入院患者数	
脳血管障害	43名
パーキンソン病	20名
多発硬化症	28名
慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）（多巣性運動性ニューロパチーを含む）	12名
進行性核上性麻痺	3名
大脳皮質基底核変性症	2名
多系統萎縮症・脊髄小脳変性症	3名
筋萎縮性側索硬化症	13名
重症筋無力症	8名

診療の実績

最近の実績

	22年 (10月まで)	21年	20年	19年	18年
総手術件数	290	308	274	273	289
脳腫瘍総手術件数	105	102	98	120	109
神経膠腫	25	23	9	15	10
髄膜種	21	15	24	14	20
下垂体腫瘍	26	33	23	45	36
神経鞘腫	3	5	9	10	4
脳動脈瘤					
クリッピング	20	4	21	13	19
コイル塞栓	12	17	9	6	12
血管内手術（計）	38	53	20	11	16
脊椎・脊髄	25	24	19	13	2

精神科神経科

当科は、本学の母体となった武庫川病院からの長い伝統を誇り、今まで多くの同門の先生方が、精神医学の発展や地域医療、そして社会福祉など多岐の領域にわたって多大な貢献をなされてきました。その様な医局の歴史を大切に引き継いで、さらに発展させていくべく、当科医局員一同、臨床や研究、そして教育に日々精進しております。

現在当科は、うつ病など気分障害や神経症性障害、あるいは心身症などストレス性の精神疾患を臨床や研究の主な専門分野としています。昨今の厳しい社会情勢においては、自殺対策が重要課題とされるなど、これらの疾患を患う方の急増が社会的問題化しておりますが、対応できる精神科医療施設や専門医は未だ少なく、その充実が急務となっています。

この点当科は、日本の中でも、特に神経症性障

リハビリテーション科

リハビリテーションとは・・・

Rehabilitation(＝リハビリテーション：以下リハビリ)という語は、Re(再び)Habilitation(適合)する(こと)という単語が合体してできた語で、直訳すると「再び適合する(こと)」になります。そして治療する対象は、原因のいかんにかかわらず、dysmobility(＝動きの障害)を起す病気全てです。脳卒中などの中枢神経疾患や整形外科疾患など、さまざまな原因で、人間は「動けなく」なります。その状態をチームアプローチによって改善させようというのがリハビリ医療です。

害のトップクラスの臨床数や治療実績を有しており、認知行動療法といった最新の専門的医療を実施できる施設として、マスコミにもしばしば紹介され、阪神地区はもちろんのこと、関西地方全域から多くの患者さんが治療に来られています。さらには児童青年期に関わるものから、高齢化社会に伴う認知症まで幅広い問題に対応しており、特に認知症に関しては、当院が有する高度な医療機器を用いた画像診断、そして相談などの市民サービスを担う認知症センターの運営にも協力しています。

またがんなど様々な身体疾患を治療されている方々のメンタルケアにも積極的に参加し、患者さん個々のQOLや心身の健康向上に貢献できるように努めています。最近では、阪神間を中心とした近隣の精神科、あるいは内科など一般診療科クリニック、病院からの紹介患者さんも増えており、地域精神医療の中核となれるよう目指しています。

この10年あまりで、精神科医療に関わる薬剤や治療法がめざましく発展し、多くの場合は外来

診療内容・専門分野

各患者さんにとどのようなリハビリを行うかは、まず、リハビリ医が診察した上で、リハビリ処方の形で療法士に指示が出されます。療法士は、それぞれの専門分野から理学療法士、作業療法士、言語聴覚士に分かれ、それぞれの専門性を活かしたリハビリを行います。理学療法士は、立ち上がりや歩行などの基本的動作能力の回復を図るためリハビリを行います。作業療法士は、巧緻性、日常生活動作、上肢の運動機能の向上を目的にリハビリを行います。言語聴覚士は、言語及び嚥下(飲み込み)障害のリハビリを行います。当院は多くの診療科を抱える総合病院であるため、リハビリ対象疾患も多彩です。中枢神経系疾患(脳卒中、脳腫瘍など)、脊髄疾患、神経筋疾患、骨・関節疾患、上肢・下肢の切断、小児疾患、循環器疾患、呼吸器疾患などによって生じる障害(機能障害、能力低下、社会的不利)に

での治療が十分可能となっています。しかし時に、より集中的、専門的な治療や精密検査、安全性の確保、休養、環境調整などを目的とした入院治療を実施する場合があります。当科には55床の病棟があり、入院を要する際の多くは、ここを用いています。春にはきれいな桜が、他にも緑の草木が美しい中庭へは限られた時間内ではあります。気分転換に出ることもできます。(写真)当科の医療スタッフの中には作業療法の専門スタッフもおり、外来、あるいは入院患者さんの生活技能訓練やQOL向上に努めています。さらには、カウンセリングや心理テストなどを通じて臨床心理部と、患者さんへの適切な福祉医療サービスのサポート業務を通じて医療社会福祉部と、それぞれ密接に連携し、多角的で効果的、効率的な精神科医療の実現と提供を目指しております。そして今後は啓発



写真：春の中庭

対する総合的な急性期リハビリ医療を中心に行っております。

また、中枢神経疾患に伴う嚥下障害に対しては、レントゲン透視下にその飲み込み状態を診断するビデオ嚥下造影検査(予約制)、神経筋疾患の補助診断として筋肉に針を刺して末梢神経や筋肉の状態を検査する筋電図検査(予約制)を実施しています。義肢・装具の作成は、一括してブレースクリニック(義肢・装具外来)で行っています。障害に適した装具を処方し、適合判定を行います(予約制)。

施設の特徴

リハビリと言えば一般的に、四肢の筋力低下によって生じた歩行障害などを対象としているイメージをお持ちの方が多いと思います。しかしながら、当院では、急性期の総合病院である特色を活かし、胸部および上腹部の周術期に呼吸器感染症の予

活動にも力を入れ、講演会や地域の勉強会などを通じて、さらに皆様にメンタルケアや早期発見・対応の重要性など精神的疾患への理解を深めていただき、地域の精神保健医療システムに大いに貢献していきたいと思っています。

診療の実績

患者数	
外来患者数(1日平均)	107.2人
入院数(1日平均)	48.5人
入院患者の割合	
統合失調症	32%
気分障害(うつ病、躁うつ病)	30%
症候性を含む器質性精神障害	12%
その他の精神病性障害	10%
神経症性障害(ノイローゼ)	8%
その他の精神障害	8%

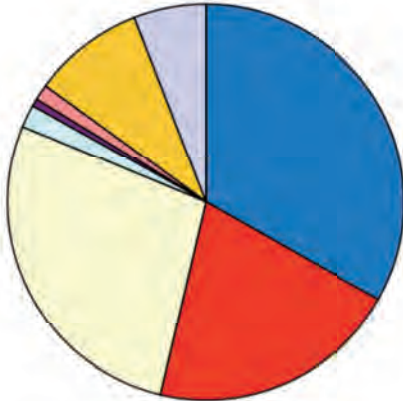


写真：CI療法では麻痺していない手を手袋などで拘束した上で、麻痺した上肢の集中的な訓練を行う。

防と早期離床を目的とした呼吸リハビリや、循環器内科との協力で心筋梗塞や心臓血管外科手術後の患者さんを対象に心臓リハビリなども行っています。

また、当院では脳卒中の慢性期片麻痺患者さんに対するCI療法(麻痺側上肢集中訓練)を、国内で初めて本格的に導入し、良好な成績をあげていることで全国的に知られています。この訓練では、麻痺していない手をミトンなどで拘束し、麻痺側の上

H20年10月の
外来精神科患者の疾患割合
厚生労働省患者調査(全国)



- 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)
- 神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害
- 統合失調症, 統合失調症型障害及び行動の障害
- アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害
- その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 精神遅滞
- アルツハイマー病
- その他の精神及び行動の障害

診療の実績

患者数	208.5人/月
疾患別患者数	
(1)脳卒中やその他脳疾患、脳外傷	417人/年
(2)脊髄損傷とその他脊髄疾患	258人/年
(3)リウマチを含む骨関節疾患	443人/年
(4)脳性麻痺を含む小児疾患	54人/年
(5)神経筋疾患	68人/年
(6)切断	5人/年
(7)呼吸・循環器疾患	819人/年
(8)その他(外科術後とその他の内科系疾患)	438人/年

肢訓練を行います(写真)。今後もロボットあるいは薬物治療とリハビリを併用した手法で、より多くの慢性期の片麻痺患者さんの機能回復を目指しています。

受付

Offer of a better medical service is all

THANKS 35th ANNIVERSARY

より良い医療サービスの提供がすべてです。

兵庫医科大学病院、全国の医療機関の処方せんを受付けております。

お薬の事など、お気軽にご相談ください。皆様のご利用をお待ちしております。

武庫川店

[営業時間] 月～金 8:30～17:30 第1・3・5土曜 8:30～13:30
[定休日] 第2・4土、日、祝日
〒663-8137 西宮市池開町3-20 MAY・MANAGEMENT,BLD 101
TEL.0798-44-3029 FAX.0798-44-3039

武庫川駅前店

[営業時間] 月～金 8:30～17:30
[定休日] 土、日、祝日
〒663-8131 兵庫県西宮市武庫川町2-19 P1ビル1-A
TEL.0798-42-3080 FAX.0798-42-3081



株式会社 阪神調剤薬局 <http://www.hanshin-dp.co.jp>

処方せん受付

N I S H I P H A R M A C Y

Nishi Pharmacy 西薬局 武庫川店

✿ 兵庫医大病院 の処方せん受付致します！！

患者様のお薬に対する、不安や疑問を解決して、お薬を安心して正しく服用して頂ける様、スタッフ一同 取り組んでおります。

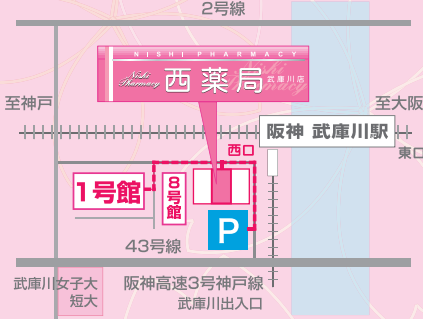
お知らせ

処方せんを、お受け取りになられた後、1号館1階 院外処方せんFAXコーナーより、処方せん用紙をFAXして頂きますと、お薬をお渡しするまでの時間が短くなり、大変便利です。西薬局にて、無料のFAX送信カードをご用意致しております。お気軽にお申し付けくださいませ。

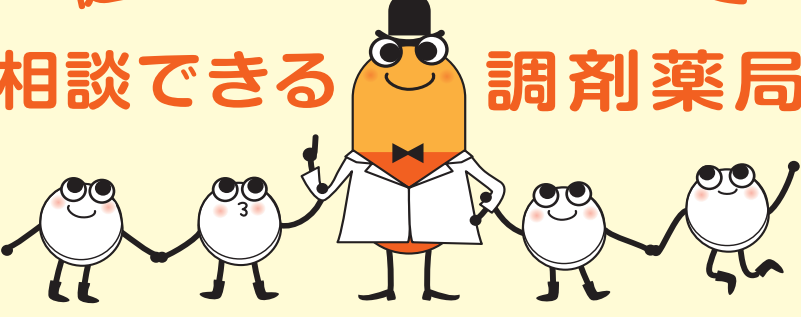
✿ 阪神武庫川駅 西口すぐ！！

西薬局 武庫川店

TEL : 0798-43-3232
FAX : 0798-43-3233
月曜～金曜 9:00～18:00
第1・3・5土曜 9:00～14:00
休日 第2・4土曜 日曜・祝日
薬局前に P アリ



健康のこと、くすりのこと
相談できる 調剤薬局



どちらの処方せんでもお受けいたします

 あいせい薬局 武庫川店 Tel:0798-44-3577

兵庫医科大学病院 受付棟 隣り

兵庫医大病院、全国の病院・医院の処方せん、お受けします。

 ワタキューグループ 全国137店舗
ワタキュー薬局 武庫川駅前店

月曜日～金曜日 9:00～18:00
第1・3・5土曜日 9:00～14:00
第2・4土曜日、日曜、祝日はお休みです。

TEL 0798-42-6702 | 〒663-8131 西宮市 武庫川町2番19P-1ビル1階
FAX 0798-42-6703 ◀無料ファックスカードをご用意してお待ちしております。

あなたの健康サポートします。
笑顔で、ていねいに対応いたします。
各種クレジットカードもご利用いただけます。



P 阪神武庫川駅西側出口すぐ 駐車スペースあり

看護師・助産師募集

じぶんの色 きつと見つかる。



WE SET SWEET

心地よい療養環境・ケアの提供を目指しています

SWEETとは、私たちが心に備えたいと願う5つの要素の頭文字。
看護部ではこのキャッチフレーズのもと一丸となって、チーム医療を支えています。

Sincerity 誠実(な行動)

Warm あたたかい(対応)

Evidence 根拠ある(実践)

Ethics 倫理(的感性)

Technique (確かな)技術

兵庫医科大学病院 人材対策室
フリーダイヤル 0120-456-199
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 看護師・助産師採用ホームページ
TEL 0798-45-6543 FAX 0798-45-6524 <http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/nursing/recruitment/>

「くすりの話」

ちょっと前のだけど、だいじょうぶだよな？

くすりは、未開封のまま指定された条件で保管すれば、おおむね製造から3年程度は保存できます(もっと短いものも長くもつものもあります)。薬局・薬店でふつうに買えるくすりなら、箱に使用期限(有効期間)が印刷されているので、確かめてみましょう。
しかし、病院でもらうくすりの場合、調剤するために元の包装を開封しているものがほとんどなので、表示された使用期限の意義は小さくなります。そもそも、「その患者さんのそのときの体調や症状などに合わせて」医師が処方したものです。医師から指示された期間に使い切れなかったときは、処分することが原則です。
残ったものを同じような症状だからといって自己判断で使うことは、避けてください。

市民健康講座のお知らせ

開催日	テーマ	講演者
1月19日(水)	味覚障害	耳鼻咽喉科 助教 任 智美
2月9日(水)	肩・腕の痛み、がまんしていませんか？	ペインクリニック部 助教 中野 範
2月23日(水)	肝臓の新しい治療指針 - 内科でどこまで -	内科 肝・胆・膵科 講師 下村 壯治

開催場所・時間 10号館3階 第3会議室 15:00～16:30
申込み不要、参加費不要

お問い合わせ先 兵庫医科大学病院 地域医療・総合相談センター
電話番号：0798-45-6035(直通)